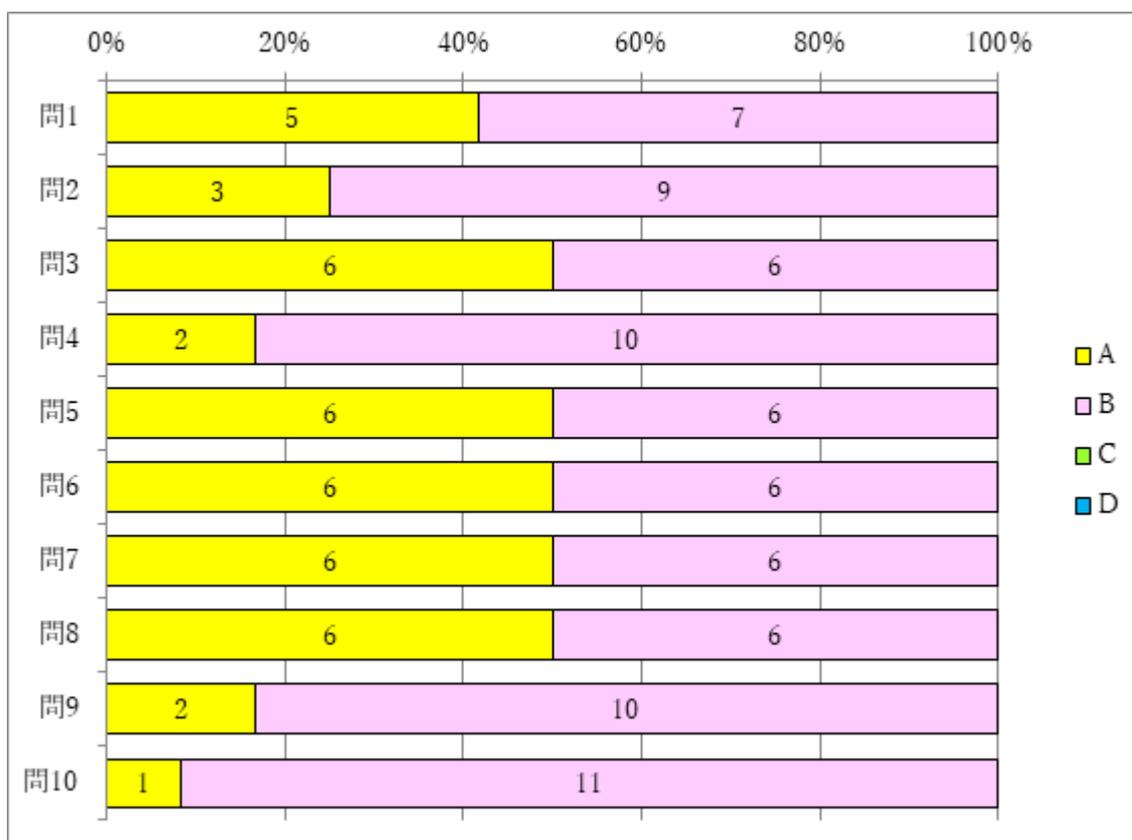


R 6 学校評価（教職員）集計シート

項 目	
1	あなたは、児童を「明るく、心豊かな子」に育てていますか。
2	あなたは、児童を「自ら学び、よく考える子」に育てていますか。
3	あなたは、児童を「健康で主体的に取り組む子」に育てていますか。
4	あなたは、児童を「あいさつのできる子」に育てていますか。
5	あなたは、児童が「毎日、楽しく登校できる環境」を整えていますか。
6	あなたは、保護者や地域に授業や学校行事等の様子を学校・学級だよりやHP等で伝えていますか。
7	あなたは、子どもの悩みに気軽に相談できる準備を整えていますか。
8	あなたは、いじめのない学級・学校づくりに努めていますか。
9	あなたは、わかる授業づくりに努めていますか。
10	あなたは、自分の管理分担を安全な教育環境に整えていますか。

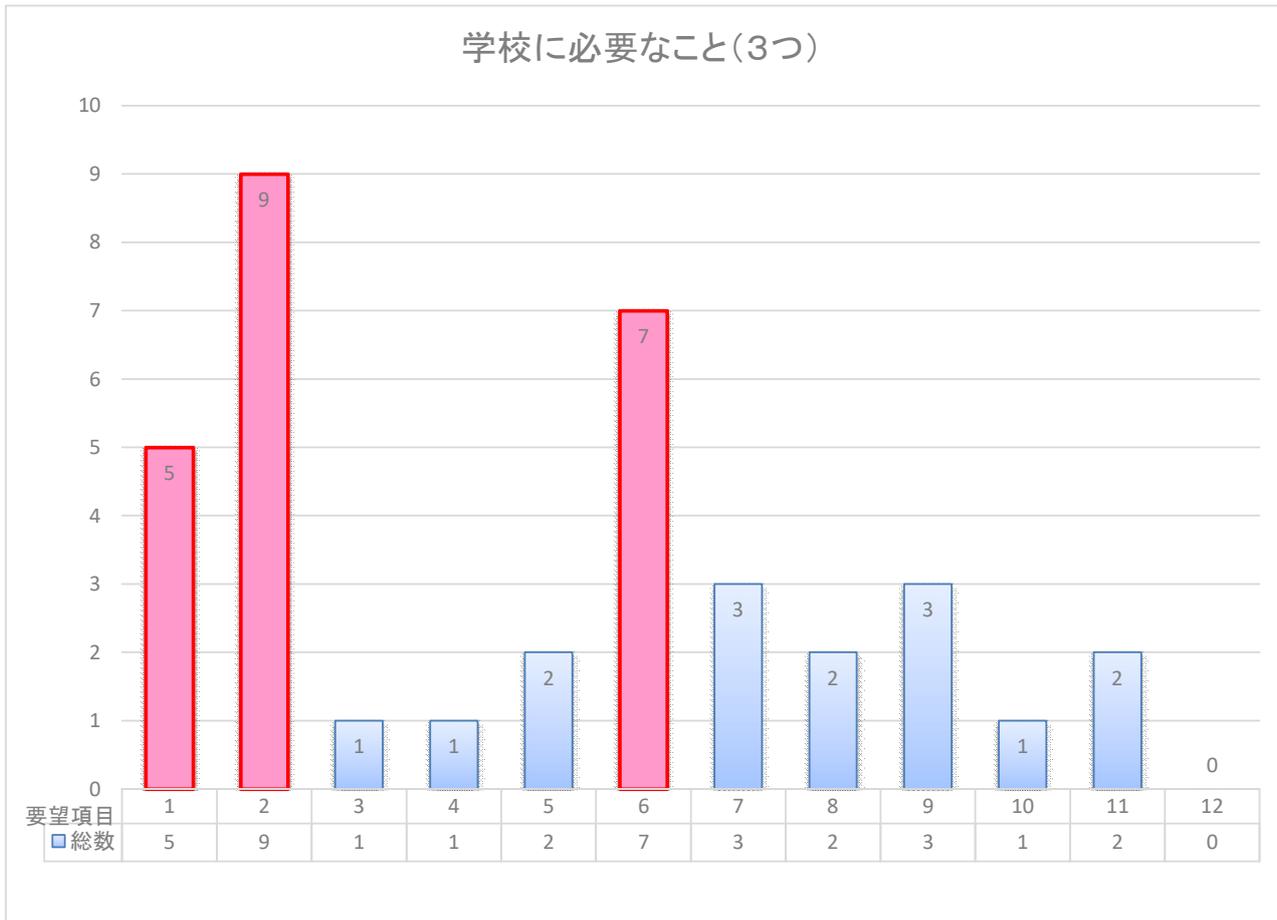
<p>・ 評 価</p> <p>A…そう思う</p> <p>C…あまりそう思わない</p>	<p>B…ややそう思う</p> <p>D…そう思わない</p>
---	---------------------------------



※グラフ中の数字は回答者の人数を表しています。

◎学校に必要（今年度中に取り組むべきこと）なことを重要度が高い順に3つ回答する。

- ①学力向上の推進 ②心の教育や人権教育の充実 ③体力向上の推進 ④学校行事の充実
 ⑤体験活動の充実 ⑥社会ルールやきまりを守る指導 ⑦教職員の資質・指導力の向上
 ⑧特別支援教育の充実 ⑨防災・安全対策の充実 ⑩開かれた学校づくり（情報提供の機会や
 連携事業、人材活用等）の推進 ⑪施設・設備の充実 ⑫その他



※グラフ中の数字は回答数を表しています。

【教職員のアンケート 考察】

すべての項目において概ね肯定的評価（そう思う・ややそう思うを合計した割合）を得ている。しかし「そう思う」の回答率が40%を下回った項目が4つ存在した。1つ目は②「自ら学び、よく考える子」および⑨「わかる授業づくり」であり、これは教職員が授業等において「児童の主体的な学び」を引き出せず、最適な手立てや「理解力や定着度」を上げる指導法を模索しているためと思われる。今後は校内研修を充実させ、千葉県独自の授業プログラムである、「『思考し、表現する力』を高める実践モデルプログラム」を活用し、授業改善を図りたい。2つ目の④「あいさつのできる子」は、昨年度途中までのコロナ禍においての大きな声を出すことによる制限が影響していると考えられる。今後は日常生活や行事等を通して、あいさつの励行について指導していきたい。3つ目の⑩「管理分担を安全な教育環境」は、今年度、校内研究の研究内容を「安全」にしており、自分の取り組み内容を厳しく評価したものと考えられる。今後は、更に研修を深めていきたい。また、「学校に必要なこと」では、保護者と、ほぼ同様の項目が上位となった。上位3項目については、2学期に向けて学校全体で指導に取り組んでいきたい。